

# UR 22 mk II

USB AUDIO INTERFACE

Getting Started

Einführung

Prise en Main

Cómo Empezar

Introdução

Guida Introduttiva

Приступая к работе

セットアップガイド



EN  
DE  
FR  
ES  
PT  
IT  
RU  
JA

 **steinberg**

# 目次

安全上のご注意 .....	4
注記 ( ご使用上の注意 ) .....	6
お知らせ .....	6
付属品を確認する .....	8
付属 CD-ROM について .....	8
取扱説明書について .....	9
表記について .....	9
各部の名称を確認する .....	10
フロントパネル .....	10
リアパネル .....	11
電源について .....	12
セットアップする .....	13
1. Yamaha Steinberg USB Driver をインストールする .....	13
2. Cubase AI をダウンロードする .....	14
資料 .....	15
Yamaha Steinberg USB Driver をアンインストールする .....	15
技術仕様 .....	16
一般仕様 .....	17
アフターサービス .....	18
保証書 .....	20

製品の機能や使い方については、付属CD-ROMに収録されているオペレーションマニュアルをお読みください。

# 安全上のご注意

## 必ずお守りください

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

## 「警告」と「注意」について

誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を区分して掲載しています。



**警告**

「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



**注意**

「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

## 記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

### 注意喚起を示す記号



### 禁止を示す記号



### 行為を指示する記号



- この製品の内部には、お客様が修理/交換できる部品はありません。点検や修理は、必ずお買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターにご依頼ください。
- データが破損したり失われた場合の補償や、不適切な使用や改造により故障した場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。



**警告**

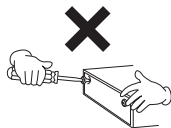
## 分解禁止



禁止

この機器の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。

感電や火災、けが、または故障の原因になります。異常を感じた場合など、点検や修理は、必ずお買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターにご依頼ください。



## 水に注意



禁止

- この機器の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。
- 浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。

内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。入った場合は、すぐにパワーアップの電源を切り、USBケーブルをコンピューターから抜いた上で、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。



禁止

ぬれた手でUSBケーブルを抜き差ししない。

感電のおそれがあります。

## 聴覚障害



禁止

大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。

聴覚障害の原因になります。



必ず実行

オーディオシステムの電源を入れるときは、パワーアンプをいつも最後に入れる。電源を消すときは、パワーアンプを最初に消す。聴覚障害やスピーカーの損傷になることがあります。

## 火に注意



禁止

この機器の近くで、火気を使用しない。  
火災の原因になります。

## 異常に気づいたら



必ず実行

下記のような異常が発生した場合、すぐにUSBケーブルをコンピューターから抜く。

- ・製品から異常なおいや煙が出た場合
  - ・製品の内部に異物が入った場合
  - ・使用中に音が出なくなった場合
  - ・製品に亀裂、破損がある場合
- そのまま使用を続けると、感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検や修理をご依頼ください。



必ず実行

この機器を落とすなどして破損した場合は、すぐにUSBケーブルをコンピューターから抜く。

感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。



## 注意

## 設置



禁止

不安定な場所に置かない。  
この機器が転倒して故障したり、けがをしたりする原因になります。



禁止

塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない。  
故障の原因になります。



必ず実行

この機器を移動するときは、必ず接続ケーブルをすべて外した上で行なう。  
ケーブルをいためたり、お客様やほかの方が転倒したりするおそれがあります。

## 接続



必ず実行

- ・ほかの機器と接続する場合は、すべての電源を切った上で行なう。
- ・電源を入れたり切ったりする前に、必ず機器の音量(ボリューム)を最小にする。

感電、聴力障害または機器の損傷になることがあります。

## 手入れ



必ず実行

この機器の手入れをするときは、必ずUSBケーブルをコンピューターから抜く。

感電の原因になることがあります。

## 取り扱い



禁止

- ・この機器の上ののったり重いものをのせたりしない。
- ・ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。

この機器が破損したり、けがをした原因になります。

## 注記(ご使用上の注意)

製品の故障、損傷や誤動作、データの損失を防ぐため、以下の内容をお守りください。

### ■ 製品の取り扱い/お手入れに関する注意

- ・ テレビやラジオ、AV機器、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しないでください。この機器またはテレビやラジオなどに雑音が生じる原因になります。
- ・ 直射日光のあたる場所(日中の車内など)やストーブの近くなど極端に温度が高くなる場所、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多いところで使用しないでください。この機器のパネルが変形したり、内部の部品が故障したり、動作が不安定になったりする原因になります。
- ・ この機器上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かないでください。この機器のパネルが変色/変質する原因になります。
- ・ 手入れするときは、乾いた柔らかい布をご使用ください。ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうきんなどを使用すると、変色/変質する原因になりますので、使用しないでください。
- ・ 機器の周囲温度が極端に変化して(機器の移動時や急激な冷暖房下など)、機器が結露しているおそれがある場合は、電源を入れずに数時間放置し、結露がなくなってから使用してください。結露した状態で使用すると故障の原因になることがあります。
- ・ 付属のディスクは、オーディオ/映像用ではありません。コンピューター以外の機器では絶対に使用しないでください。
- ・ 使用後は、必ずUSBケーブルをコンピューターから抜きましょう。

### ■ コネクターに関する注意

- ・ XLRタイプコネクターのピン配列は、以下のとおりです(IEC60268規格に基づいています)。  
1: グラウンド(GND)、2: ホット(+), 3: コールド(-)

## お知らせ

### ■ データの著作権に関するお知らせ

- ・ TOOLS for UR22mkII CD-ROMに収録されているソフトウェアの著作権はヤマハ株式会社(以下「ヤマハ」)が所有します。
- ・ 取扱説明書の著作権はヤマハが所有します。
- ・ ソフトウェアおよび取扱説明書の一部または全部を無断で複製、改変することはできません。
- ・ この製品は、Steinbergおよびヤマハが著作権を有する著作物や、Steinbergおよびヤマハが第三者から使用許諾を受けている著作物を内蔵または同梱しています。その著作物とは、すべてのコンピュータープログラムや、伴奏スタイルデータ、MIDI データ、WAVEデータ、音声記録データ、楽譜や楽譜データなどのコンテンツを含みます。ヤマハの許諾を受けることなく、個人的な使用の範囲を超えて上記プログラムやコンテンツを使用することについては、著作権法等に基づき、許されていません。

### ■ 製品に搭載されている機能/データに関するお知らせ

- ・ この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。(VCCI-B)

### ■ 取扱説明書の記載内容に関するお知らせ

- ・ この取扱説明書に掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。
- ・ ソフトウェアおよび取扱説明書を運用した結果およびその影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・ Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ Apple、Mac、iOS、iPadは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- ・ SteinbergおよびCubaseは、Steinbergの登録商標です。
- ・ MIDIは社団法人音楽電子事業協会(AMEI)の登録商標です。
- ・ その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。
- ・ ソフトウェアは改良のため予告なしにバージョンアップすることがあります。

機種名(品番)、製造番号(シリアルナンバー)、電源条件などの情報は、製品の底面にある銘板または銘板付近に表示されています。製品を紛失した場合などでもご自身のもを特定していただけるよう、機種名と製造番号については以下の欄にご記入のうえ、大切に保管していただくことをお勧めします。

機種名

---

製造番号

---

(bottom\_ja\_02)

付属品を確認する

## 付属品を確認する

製品のパッケージには、以下のものが付属しています。箱を開けたらまず中身をご確認ください。

- ・ UR22mkII本体
- ・ TOOLS for UR22mkII CD-ROM
- ・ セットアップガイド (本書、保証書付き)
- ・ CUBASE AI DOWNLOAD INFORMATION (紙)
- ・ USBケーブル

## 付属CD-ROMについて

付属のTOOLS for UR22mkII CD-ROMには、以下の内容が収録されています。

### Yamaha Steinberg USB Driver

本体とコンピューターの間でデータをやりとりするためのソフトウェアです。製品のご使用前に、Yamaha Steinberg USB Driverのインストールを完了してください。

### オペレーションマニュアル(PDF)

Documentationフォルダー内に、言語別で収録しています。デスクトップなどにドラッグ&ドロップしてご利用ください。

#### ファイル名

UR22mkII\_OperationManual\_ja

#### NOTE

PDFファイルを開くには、Adobe Reader がコンピューターにインストールされている必要があります。最新のAdobe Readerは、以下のウェブサイトから無料でダウンロードできます。

<http://www.adobe.com/jp/>

# 取扱説明書について

## セットアップガイド(本書)

製品を使う前の準備をするためにお読みください。このセットアップガイドの内容に沿って準備が完了したら、オペレーションマニュアルをお読みください。

## オペレーションマニュアル

TOOLS for UR22mkII CD-ROMに収録されています。製品の機能や使い方を調べるためにお読みください。

## 表記について

### WindowsとMac

手順や説明で、WindowsとMacの操作が異なる場合や、どちらかのOSだけで使える機能の場合は、OSを記載しています。OSの記載がない場合は、両OSで共通です。

### 手順

手順の一部は、「→」を使って簡潔に記しています。たとえば、[デバイス] → [デバイス設定] → [コントロールパネル] と記しているときは、以下のように操作します。

1. [デバイス]メニューをクリックします。
2. [デバイス設定]オプションを選びます。
3. [コントロールパネル]ボタンをクリックします。

### Cubaseシリーズとは

取扱説明書に出てくる「Cubaseシリーズ」とは、Cubaseのすべてのグレードを指します(Cubase LEは除く)。特定のグレードを指すときは、そのグレードを記します。

## 画像(スクリーンショット)

説明のための画像は、Windows版を使っています。ただし、Mac版だけの機能を説明するための画像は、Mac版を使っています。また、Cubaseの画像はCubase Pro 8を使っています。他のバージョンのCubaseを使っている場合、画像が異なることがあります。詳細は、Cubaseの[ヘルプ]メニューから開く取扱説明書(PDF)をご参照ください。

## バージョン情報

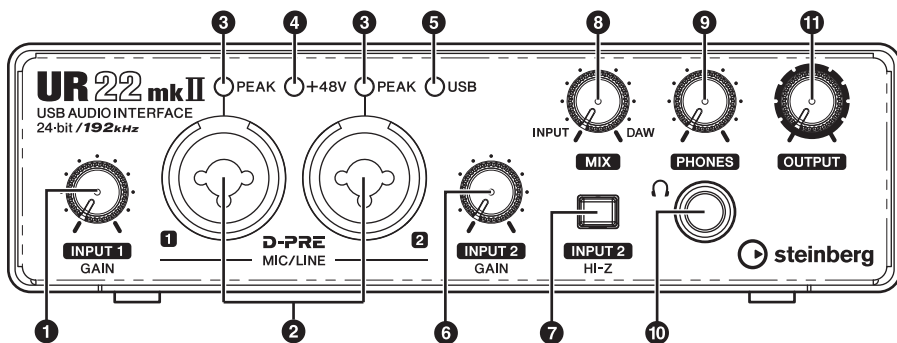
x.x.xとx.xxはバージョンを示します。




各部の名称を確認する

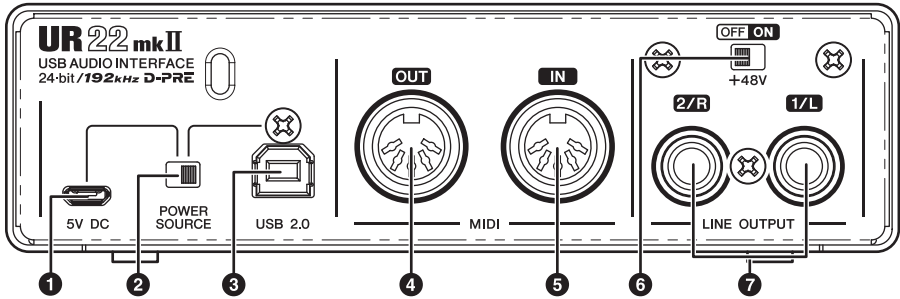
# 各部の名称を確認する

## フロントパネル



- ① [INPUT 1 GAIN]ノブ
- ② [MIC/LINE 1/2]端子
- ③ [PEAK]インジケータ
- ④ [+48V]インジケータ
- ⑤ [USB]インジケータ
- ⑥ [INPUT 2 GAIN]ノブ
- ⑦ [INPUT 2 HI-Z]スイッチ
- ⑧ [MIX]ノブ
- ⑨ [PHONES]ノブ
- ⑩ [PHONES ]端子
- ⑪ [OUTPUT]ノブ

## リアパネル



- ① [5V DC]端子
- ② [POWER SOURCE]スイッチ
- ③ [USB2.0]端子
- ④ [MIDI OUT]端子
- ⑤ [MIDI IN]端子
- ⑥ [+48V]スイッチ
- ⑦ [LINE OUTPUT 2/R 1/L]端子

# 電源について

UR22mkIIは、USBケーブル経由でコンピュータから電源供給を受けるUSBバスパワー機器です。本体とコンピュータをUSBケーブルで接続すると電源が入り、USBケーブルを抜くと電源が切れます。

## 警告

スピーカーを接続するときは、最後にパワーアンプの電源を入れてください。また、電源を切るときは、最初にパワーアンプの電源を切ってください。

## HINT

### iPadと接続する場合

リアパネルの[5V DC]端子にUSB電源アダプターやUSBモバイルバッテリーを接続して、電源供給を受けることもできます。ただし、[5V DC]端子は、電源供給にのみ使います。デジタルオーディオデータの転送には、[USB2.0]端子を使います。

# セットアップする

本体をコンピューターで使う前に、以下の2つの準備をします。

1. Yamaha Steinberg USB Driverのインストール
2. Cubase AIのダウンロード

## NOTE

iPadを使う場合、Yamaha Steinberg USB Driverのインストールは必要ありません。

## 1. Yamaha Steinberg USB Driverをインストールする

以下の手順で、Yamaha Steinberg USB Driverをインストールします。

## NOTE

- ・このソフトウェアは、インストールの途中に表示される「使用許諾契約」に同意いただいた場合にのみご使用いただけます。
- ・アプリケーションのバージョンアップなどに伴うシステムソフトウェアおよび一部の機能や仕様の変更については、以下のSteinbergのウェブサイトをご参照ください。  
<http://japan.steinberg.net/>

## Windows

1. コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
2. コンピューターを起動して、管理者権限のあるアカウントでログオンします。  
アプリケーションを終了し、使っていないウィンドウをすべて閉じます。
3. TOOLS for UR22mkII CD-ROMをCD-ROMドライブに入れます。

4. CD-ROMを開き、[setup.exe]をダブルクリックします。
5. 画面の指示に従って、インストールします。
6. インストールが完了したら、[完了]をクリックします。  
再起動を促す画面が表示されたときは、画面の指示に従ってコンピューターを再起動します。
7. 付属のUSBケーブルを使って、本体とコンピューターを接続します。  
USBハブは使わずに、直接接続します。
8. 本体の[USB]インジケーターが点灯することを確認します。

## NOTE

[USB]インジケーターは、コンピューターやiPadと接続が確立できていないときは点滅表示となります。

以上で、Yamaha Steinberg USB Driverのインストールは完了です。

## Mac

1. コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
2. コンピューターを起動して、管理者権限のあるアカウントでログインします。  
アプリケーションを終了し、使っていないウィンドウをすべて閉じます。
3. TOOLS for UR22mkII CD-ROMをCD-ROMドライブに入れます。

セットアップする

4. CD-ROMを開き、[Yamaha Steinberg USB Driver V\*\*\*.pkg]をダブルクリックします。  
\*\*\*はバージョン番号です。
5. 画面の指示に従って、インストールします。
6. インストールが完了したら、[再起動]をクリックしてコンピューターを再起動します。
7. 付属のUSBケーブルを使って、本体とコンピューターを接続します。  
USBハブは使わずに、直接接続します。
8. 本体の[USB]インジケータが点灯することを確認します。

#### NOTE

[USB]インジケータは、コンピューターやiPadと接続が確立できていないときは点滅表示となります。

以上で、Yamaha Steinberg USB Driverのインストールは完了です。

## 2. Cubase AIをダウンロードする

本製品をお買い上げの方に、Cubase AIを無料で提供しています。ダウンロードには、最初にSteinbergウェブサイト内のMy Steinbergで、アカウント作成が必要です。詳細は、以下のSteinbergウェブサイトをご参照ください。

<http://japan.steinberg.net/getcubaseai/>

#### NOTE

ダウンロードには、ダウンロードアクセスコード(Download access code)が必要になります。ダウンロードアクセスコードは、付属のCUBASE AI DOWNLOAD INFORMATION (紙)に記載されています。

以上で、セットアップは完了です。

#### セットアップが完了したら

製品の機能や使い方については、付属CD-ROMに収録されているオペレーションマニュアルをお読みください。

# 資料

## Yamaha Steinberg USB Driverをアンインストールする

### Windows

1. コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
2. コンピューターを起動して、管理者権限のあるアカウントでログインします。  
アプリケーションを終了し、使っていないウィンドウをすべて閉じます。
3. 次の方法で、アンインストールするための画面を表示します。  
[コントロールパネル] → [プログラムのアンインストール]を選択し[プログラムのアンインストールまたは変更]を表示します。
4. リストの中から[Yamaha Steinberg USB Driver]を選択します。
5. [アンインストール] / [アンインストールと変更]をクリックします。  
[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合は、[続行]または[はい]をクリックします。
6. 画面の指示に従ってアンインストールします。


以上で、Yamaha Steinberg USB Driverのアンインストールは完了です。

### Mac

1. コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
2. コンピューターを起動して、管理者権限のあるアカウントでログインします。  
アプリケーションを終了し、使っていないウィンドウをすべて閉じます。
3. TOOLS for UR22mkII CD-ROMをCD-ROMドライブに入れます。
4. CD-ROMを開き、[Uninstall Yamaha Steinberg USB Driver]をダブルクリックします。
5. 「Welcome to the Yamaha Steinberg USB Driver uninstaller.」と表示されたら、[Run]をクリックします。  
以降は、画面の指示に従って削除を進めます。
6. 「Uninstallation completed.」と表示されたら、[Restart]をクリックします。
7. コンピューターの再起動を促す画面が表示されたら、[再起動]をクリックします。

以上で、Yamaha Steinberg USB Driverのアンインストールは完了です。

## 技術仕様

<b>MIC INPUT 1/2 (バランス)</b>	
周波数特性	+0.1/-0.3 dB, 20 Hz ~ 22 kHz
ダイナミックレンジ	101 dB, A-Weighted
THD+N	0.0035 %, 1 kHz, -1 dBFS, 22 Hz/22 kHz BPF
最大入力レベル	+4 dBu
入力インピーダンス	4 k $\Omega$
Gain範囲	+6 dB ~ +60 dB
<b>LINE INPUT 1/2 (バランス)</b>	
最大入力レベル	+24 dBu
入力インピーダンス	20 k $\Omega$
Gain範囲	-14 dB ~ +40 dB
<b>HI-Z INPUT 2 (アンバランス)</b>	
最大入力レベル	+8.5 dBV
入力インピーダンス	1 M $\Omega$
Gain範囲	-0.7 dB ~ +53.3 dB
<b>LINE OUTPUT 1/L 2/R (インピーダンスバランス)</b>	
周波数特性	+0.1/-0.3 dB, 20 Hz ~ 22 kHz
ダイナミックレンジ	104 dB, A-Weighted
THD+N	0.005 %, 1 kHz, -1 dBFS, 22 Hz/22 kHz BPF
最大出力レベル	+10 dBu
出力インピーダンス	150 $\Omega$
<b>PHONES</b>	
最大出力レベル	6 mW+6 mW, 40 $\Omega$
<b>USB</b>	
仕様	USB2.0, 24 bit, 44.1 kHz/48 kHz/88.2 kHz/96 kHz/176.4 kHz/192 kHz
<b>XLR INPUT</b>	
極性	 ピン1 : グラウンド ピン2 : ホット(+) ピン3 : コールド(-)

## 一般仕様

電源条件	2.5 W
寸法	159 (W) × 46 (H) × 159 (D) mm
質量	1030 g
動作環境温度	0 ~ 40 °C
付属品	<ul style="list-style-type: none"><li>・ TOOLS for UR22mkII CD-ROM</li><li>・ セットアップガイド(冊子、保証書付き)</li><li>・ CUBASE AI DOWNLOAD INFORMATION (紙)</li><li>・ USBケーブル</li></ul>

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。取扱説明書の最新版につきましては、Steinbergウェブサイトからダウンロードできます。



## アフターサービス

### ユーザー登録のお願い

弊社では、ユーザーの方々にサポートし、関連情報をご提供するために、本製品をご購入いただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。

ユーザー登録手続きは、下記 Steinberg ウェブサイト内の「MySteinberg」よりお願いします。

#### MySteinberg

[http://service.steinberg.de/goto.nsf/show/register\\_j/](http://service.steinberg.de/goto.nsf/show/register_j/)

- \* ユーザー登録には、製品本体のシリアル番号 (SER No.) が必要です。シリアル番号は、製品本体の底面に記載されています。
- \* ご登録いただいた個人情報は、ご購入製品のサポート、ご購入製品や関連製品のご案内、および購入者分析に利用いたします。
- \* ご登録いただいた「ご住所」、「お名前」、「メールアドレス」などを変更された場合は、上記「MySteinberg」よりお手続きください。

### お問い合わせ窓口

お問い合わせや修理のご依頼は、お買い上げ店、または次のお問い合わせ窓口までご連絡ください。

#### ●機能や取り扱いに関するお問い合わせ

お問い合わせの際には、「製品名」、「MySteinberg のユーザーネーム」、「ご登録のメールアドレス」、「お名前」、「ご住所」、「電話番号」などをお知らせください。

#### スタインバーク・コンピューターミュージック・インフォメーションセンター



## 0570-016-808

※ 固定電話は全国市内通話料金でご利用いただけます。  
通話料金は音声案内で確認できます。

上記番号でつながらない場合は **053-460-5270**

受付 月曜日～金曜日 11:00～19:00  
(土曜、日曜、祝日およびセンター指定休日を除く)

メールでのお問い合わせ

<http://jp.yamaha.com/support/music-production/>

- \* お客様とお電話は、お問合せに対する回答、ご要望に対する対応および応対品質向上のためにすべての通話内容を録音させていただきます。
- \* お客様とお電話が予期せぬ障害などで途中切断してしまった時、または応対に正確を期すために、お電話番号の通知をお願いしております。
- \* 発信番号を非通知に設定されている場合は、はじめに「186」をダイヤルしてから、お問合せ先電話番号におかけいただきますようご協力をお願いいたします。

\* サポートの内容・範囲については、Steinberg ウェブサイトにてあらかじめご確認のうえ、お問い合わせさせていただきますようお願いいたします。

\* Cubase AI については、簡易サポートのみとなります。詳細は、Steinberg ウェブサイトをご覧ください。Steinberg ウェブサイトでは、製品に関するサポート情報や、最新のアップデートのダウンロード、FAQなどを下記 URL にて公開しております。  
<http://japan.steinberg.net/>

\* Cubase AI の [ ヘルプ (Help) ] メニューから Steinberg ウェブサイトにアクセスできます。(ヘルプメニューには、Cubase AI の PDF マニュアルや追加情報なども掲載されています。)

#### ●修理に関するお問い合わせ

##### ヤマハ修理ご相談センター



## 0570-012-808

※ 固定電話は全国市内通話料金でご利用いただけます。  
通話料金は音声案内で確認できます。

上記番号でつながらない場合は **053-460-4830**

受付 月曜日～金曜日 10:00～17:00  
(土曜、日曜、祝日およびセンター指定休日を除く)

FAX **03-5762-2125** 東日本 (北海道 / 東北 / 関東 / 甲信越 / 東海)  
**06-6465-0367** 西日本 (北陸 / 近畿 / 四国 / 中国 / 九州 / 沖縄)

##### 修理品お持ち込み窓口

受付 月曜日～金曜日 10:00～17:00  
(土曜、日曜、祝日およびセンター指定休日を除く)

\* お電話は、ヤマハ修理ご相談センターでお受けします。

##### 東日本サービスセンター

〒143-0006 東京都大田区平和島 2 丁目 1-1  
京浜トラックターミナル内 14 号棟 A-5F  
FAX 03-5762-2125

##### 西日本サービスセンター

〒554-0024 大阪府大阪市此花区島屋 6 丁目 2-82  
ユニバーサル・シティ和幸福ビル 9F  
FAX 06-6465-0374

#### ●販売元

(株) ヤマハミュージックジャパン

LM 営業部 営業企画課

〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11

#### スタインバーク・ウェブサイト

<http://japan.steinberg.net/>

#### お客様サポート & サービス

<http://jp.yamaha.com/support/music-production/>

\* 名称、住所、電話番号、営業時間、URL などは変更になる場合があります。

ASSMTG6

## 保証と修理について

保証と修理についての詳細は下記のとおりです。

### ●保証書

本書に保証書が掲載されています。購入を証明する書類（レシート、売買契約書、納品書など）とあわせて、大切に保管してください。

### ●保証期間

保証書をご覧ください。

### ●保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理させていただきます。お客様に製品を持ち込んでいただくか、サービスマンが出張修理にお伺いするのかは、製品ごとに定められています。詳しくは保証書をご覧ください。

### ●保証期間経過後の修理

ご要望により有料にて修理させていただきます。下記の部品などについては、使用時間や使用環境などにより劣化しやすいため、消耗劣化に応じて部品の交換が必要となります。有寿命部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターまでご連絡ください。

#### 有寿命部品

ポリウム、スイッチ、接続端子など

### ●補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造終了後 8 年です。

### ●修理のご依頼

本書をもう一度お読みいただき、接続や設定などをご確認のうえ、お買い上げの販売店またはヤマハ修理ご相談センターまでご連絡ください。修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

### ●損害に対する責任

この製品（搭載プログラムを含む）のご使用により、お客様に生じた損害（事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、そのほかの特別損失や逸失利益）については、当社は一切その責任を負わないものとします。また、いかなる場合でも、当社が負担する損害賠償額は、お客様がお支払になったこの商品の代価相当額をもって、その上限とします。

Steinberg Website  
<http://www.steinberg.net/>

Manual Development Department  
© 2015 Yamaha Corporation

Published 09/2015 MWHD-A0  
Printed in China

ZR29220

